

中学歴史プリント（過去問類似）

平成・現代

名前

得点

/10

問1 1993年は、マーストリヒト条約の発効によって欧州連合（EU）が発足するなど、世界の仕組みが大きく変化した年です。この年、日本国内では千葉県にある「谷津干潟」が、ある国際的な環境保護条約に登録されました。その条約の名称と、当時の出来事の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. ラムサール条約に登録され、同じ年にはJリーグ（日本プロサッカーリーグ）が開幕した。 | 2. ワシントン条約に登録され、同じ年には成田国際空港が開港した。 | 3. 世界遺産条約に登録され、同じ年にはアイヌ文化振興法が制定された。 | 4. パーゼル条約に登録され、同じ年には沖縄県の本土復帰が果たされた。 |
|--|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|

問2 1991年に発生し、第二次世界大戦後から続いてきたアメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と、ソビエト連邦を中心とする社会主義陣営の対立（冷戦）を完全に終わらせることになった出来事を選びなさい。（2016年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|------------|----------------------|-------------|
| 1. ソビエト連邦の解体 | 2. 国際連合の創設 | 3. 北大西洋条約機構（NATO）の解散 | 4. ロシア帝国の崩壊 |
|--------------|------------|----------------------|-------------|

問3 1989年にアメリカとソ連の首脳がマルタ島で会談し、長年続いた冷戦の終結を宣言しました。この歴史的な転換点を受け、翌1990年にヨーロッパで実現した出来事として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|------------------------|-----------------|-------------------------|
| 1. 東ドイツと西ドイツが統一された | 2. ソビエト社会主義共和国連邦が解体された | 3. ベルリンの壁が建設された | 4. 北大西洋条約機構（NATO）が結成された |
|--------------------|------------------------|-----------------|-------------------------|

問4 1980年に夏季オリンピックが開催された都市であり、当時のソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）の首都でもあったモスクワは、1991年のソ連解体後、現在は何の国の首都となっていますか。（2023年 山梨公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|--------------|---------------|
| 1. ロシア連邦 | 2. ウクライナ | 3. カザフスタン共和国 | 4. ウズベキスタン共和国 |
|----------|----------|--------------|---------------|

問5 第二次世界大戦後から長らく続いた、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営による「冷戦」の終結が宣言された会談の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------------|
| 1. ヤルタ会談 | 2. マルタ会談 | 3. ポツダム会談 | 4. サンフランシスコ平和会議 |
|----------|----------|-----------|-----------------|

問6 1980年代後半、日本では土地や株式の価格が、実際の経済状況をはるかに上回って異常に高騰する現象が起きました。この現象を何と呼びますか。（2024年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|------------|---------|
| 1. バブル経済 | 2. 高度経済成長 | 3. デフレーション | 4. 石油危機 |
|----------|-----------|------------|---------|

問7 1930年代の日本では生糸や綿織物といった軽工業製品が輸出の中心でしたが、1970年代には鉄鋼や自動車を主力とする重化学工業へと産業構造が転換しました。この時期に日本が行っていた、海外から原油や鉄鉱石などの原料・燃料を輸入し、国内で工業製品に製造して輸出する貿易の形態を何と呼びますか。（2021年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 加工貿易 | 2. 自由貿易 | 3. 中継貿易 | 4. 保護貿易 |
|---------|---------|---------|---------|

問8 1989年にアメリカとソ連の首脳が会談を行い、世界に発信した宣言の内容として最も適切なものはどれか。（2023年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 太平洋戦争における日本の無条件降伏の勧告 | 2. 国際連合の設立に向けた基本構想の策定 | 3. 第二次世界大戦後から続いた冷戦の終結 | 4. 発展途上国による反植民地主義と平和共存の主張 |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------|

問9 1980年代後半から続いた株価や地価の異常な上昇が終わり、1990年代初頭にこれらが急落したことで始まった景気の低迷を何と呼びますか。（2018年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 高度経済成長の終焉 | 2. 石油危機の発生 | 3. バブル経済の崩壊 | 4. プラザ合意の影響 |
|--------------|------------|-------------|-------------|

問10 1980年代後半から1990年代初頭にかけての日本経済の動きと、その特徴について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2021年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 公害問題の激化を受けて、政府が経済成長よりも環境保護を優先する政策に転換した時期である。 | 2. 銀行の貸し出し増加を背景に地価や株価が異常に高騰したが、1990年代初頭に価格が急落して崩壊した。 | 3. 1973年の石油危機をきっかけに、重化学工業を中心とした高い経済成長率が維持された状態を指す。 | 4. 円安の影響で輸出が爆発的に伸び、国内の物価が安定したまま実体経済が拡大し続けた好景気である。 |
|---|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ラムサール条約に登録され、同じ年にはJリーグ（日本プロサッカーリーグ）が開幕した。	1993年は、冷戦後の新しい国際秩序を目指してEU（欧州連合）が発足した年です。日本では、渡り鳥の中継地として重要な千葉県谷津干潟がラムサール条約に登録されました。この年は国内でも変化が激しく、Jリーグの開幕や、細川護熙連立内閣の成立による「55年体制」の崩壊などがありました。選択肢にある成田国際空港の開港は1978年、アイヌ文化振興法の制定は1997年の出来事です。
問2	答え 1 ソビエト連邦の解体	1980年代後半からの民主化や経済混乱を経て、1991年末にソビエト連邦が解体され、ロシアやウクライナなどの独立国家共同体へと移行しました。この超大国の消滅により、約半世紀にわたった冷戦構造は終焉を迎えました。
問3	答え 1 東ドイツと西ドイツが統一された	1989年に民主化を求める市民によってベルリンの壁が崩壊し、同年のマルタ会談でアメリカとソ連が冷戦の終結を宣言しました。この流れを受け、第二次世界大戦後から分断されていた東西ドイツが1990年に再び一つの国になりました。選択肢にあるソ連の解体は1991年、ベルリンの壁建設は1961年、NATOの結成は1949年の出来事であり、時期や背景が異なります。
問4	答え 1 ロシア連邦	ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）は1991年に解体されましたが、その中で最大の面積と影響力を持っていたロシア連邦が、ソ連の主要な国際的地位を継承しました。そのため、ソ連時代の首都であったモスクワは、そのまま現在のロシア連邦の首都となっています。
問5	答え 2 マルタ会談	1989年に地中海のマルタ島で、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が会談を行い、東西対立（冷戦）の終結を世界に向けて宣言しました。これにより、戦後の国際政治における大きな転換点となりました。
問6	答え 1 バブル経済	1980年代後半に発生したこの現象は、中身のない泡が膨らむ様子に例えて「バブル経済」と呼ばれます。銀行からの融資が不動産や株式の購入に充てられ、実体経済を伴わない価格上昇が続きました。1950年代半ばから1970年代初頭まで続いた「高度経済成長」とは、その背景や発生時期が明確に異なります。
問7	答え 1 加工貿易	第二次世界大戦後の日本は、高度経済成長期を通じて産業の中心を繊維工業などの軽工業から重化学工業へと移しました。資源の少ない日本は、海外から原材料を安く輸入し、国内の工場で高い技術力を用いて付加価値を付けた製品を輸出することで経済を発展させました。この仕組みを加工貿易と呼びます。
問8	答え 3 第二次世界大戦後から続いた冷戦の終結	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長によるマルタ会談では、第二次世界大戦直後から約40年以上にわたって続いていた資本主義陣営（西側）と社会主義陣営（東側）の対立、いわゆる「冷戦」の終結が正式に宣言されました。この出来事は、その後のソ連解体や東欧の民主化を象徴する現代史の大きな転換点となりました。
問9	答え 3 バブル経済の崩壊	1980年代後半の日本では、投機目的の資金流入により地価や株価が実力以上に上昇する「バブル経済」が発生しました。しかし、1990年代に入ると金融政策の変化などをきっかけにこれらが急落し、日本経済は「失われた10年」とも呼ばれる長期の不況に突入しました。
問10	答え 2 銀行の貸し出し増加を背景に地価や株価が異常に高騰したが、1990年代初頭に価格が急落して崩壊した。	バブル経済は、土地を持っていれば必ず値上がりするという「土地神話」などを背景に、銀行が土地を担保に多額の融資を行ったことで加速しました。しかし、政府の金融引き締めなどをきっかけに地価や株価が暴落し、銀行には回収不能な「不良債権」が大量に残ることとなりました。これにより、日本経済は「失われた10年」と呼ばれる長い不況に陥りました。

問1 1991年にソビエト社会主義共和国連邦が消滅した後、ロシアを中心とした旧構成国の多くが結成した、国家間の緩やかな協力組織の名称を何と言いますか。 (2022年 山口公立入試 類似)

1. 独立国家共同体 (CIS) 2. 北大西洋条約機構 (NATO) 3. 欧州連合 (EU) 4. 石油輸出国機構 (OPEC)

問2 ドイツの歴史において、19世紀後半のドイツ帝国成立から現代に至るまでに起こった出来事について、年代の古いものから順に正しく並べたものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)

1. 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊 2. 日独伊三国同盟の調印 — 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊 3. 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊 4. ワイマール憲法の制定 — 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊

問3 1991年に発生し、第二次世界大戦後から続いてきたアメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と、ソビエト連邦を中心とする社会主義陣営の対立（冷戦）を完全に終わらせることになった出来事を選びなさい。 (2016年 大阪公立入試 類似)

1. ソビエト連邦の解体 2. 国際連合の創設 3. 北大西洋条約機構 (NATO) の解散 4. ロシア帝国の崩壊

問4 「和食」は、自然を尊重する精神や、社会的な慣習と深く結びついた特徴を持っています。このような食文化を次世代へ継承するための取り組みとして、地域社会や家族のつながりを重視した具体的な事例はどれですか。 (2022年 広島公立入試 類似)

1. 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること 2. 伝統的な味を維持するために、家庭での調理を一切やめて専門の飲食店のみを利用すること 3. 食文化の多様性を守るために、和食以外の西洋料理や中華料理を食べることを禁止すること 4. 効率性を重視し、すべての年中行事における食事を標準化された栄養補助食品に置き換えること

問5 20世紀後半の国際社会における、ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）から現在のロシア連邦への変遷について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 山梨公立入試 類似)

1. ソ連の解体後、その主要な地位を継承したロシア連邦が、国際連合の常任理事国の席などを引き継いだ。 2. ソ連が解体される直前の1980年に、首都であるモスクワがウクライナの領土へと編入された。 3. ロシア連邦はソ連の解体に伴って誕生した新興国家であり、ソ連時代の首都や国際的権利は一切継承していない。 4. 冷戦の終結によりソ連の国名が変更され、首都はモスクワからカザフスタンへと移転した。

問6 日本の現代史における交通網の整備と社会の動きについて、1997年に開通した「東京湾アクアライン」に関連する説明として最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 神奈川県と千葉県を直接結ぶことで、東京湾沿岸の物流や移動の利便性を向上させた。 2. 本州と四国を陸路で結ぶために建設され、瀬戸内海の経済を活性化させた。 3. 国際的な湿地の保護を目的としたラムサール条約の登録を記念して建設された。 4. 日中平和友好条約の調印を受け、アジア諸国との貿易を拡大するために建設された。

問7 明治時代初期の「文明開化」と呼ばれる生活様式の変化について、具体的な内容の組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。 (2020年 和歌山公立入試 類似)

1. 太陽暦の採用と牛鍋を食べる習慣の普及 2. ラジオ放送の開始とデパートでの買い物 3. 配給制の導入と衣類の簡素化 4. テレビや冷蔵庫など家電製品の大量消費

問8 第二次世界大戦後から続いた、アメリカを中心とする資本主義陣営とソビエト連邦を中心とする社会主義陣営による「冷戦」の終結を、1989年に米ソ両首脳が公式に宣言した出来事を何と言いますか。 (2022年 山口公立入試 類似)

1. ヤルタ会談 2. ポツダム会談 3. マルタ会談 4. サンフランシスコ平和会議

問9 日本と近隣諸国との関係および冷戦終結期の国際情勢について述べた文として、1965年の条約締結と1990年の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

1. 日韓基本条約によって韓国との国交が正常化し、1990年には東西に分かれていたドイツが統一された。 2. 日中共同声明によって中国との国交が正常化し、1990年にはイギリスから香港が返還された。 3. 日韓基本条約によって韓国との国交が正常化し、1990年にはイギリスから香港が返還された。 4. サンフランシスコ平和条約によって主権を回復し、1990年には東西に分かれていたドイツが統一された。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 独立国家共同体 (CIS)	ソ連の解体に際し、ロシア、ウクライナ、ベラルーシの3国が主導して創設に合意した組織です。連邦制から主権国家による協力体制へと移行したもので、後に多くの旧ソ連構成国がこれに加わりました。この出来事は冷戦後の国際情勢に大きな変革をもたらしました。
問2	答え 1 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊	ドイツ帝国は1882年にオーストリア・イタリアと「三国同盟」を結びましたが、これは19世紀の出来事です。その後、第一次世界大戦の敗戦を経て1919年に「ワイマール憲法」が制定されました。さらに時代が下り、第二次世界大戦中の1940年には日本・ドイツ・イタリアの間で「日独伊三国同盟」が結ばれます。冷戦末期の1989年に東西分断の象徴だった「ベルリンの壁崩壊」が起こり、翌年の再統一へとつながりました。
問3	答え 1 ソビエト連邦の解体	1980年代後半からの民主化や経済混乱を経て、1991年末にソビエト連邦が解体され、ロシアやウクライナなどの独立国家共同体へと移行しました。この超大国の消滅により、約半世紀にわたった冷戦構造は終焉を迎えました。
問4	答え 1 正月などの年中行事において、家族や地域で特別な料理を囲んだり共同調理を行ったりすること	和食は単なる料理の名称ではなく、正月や収穫祭といった年中行事と密接に関連し、地域の絆を深める役割を果たしてきました。こうした行事を通じた食事や、地域での共同調理の機会を持つことは、自然の恵みを分け合い、伝統的な知恵や文化を次世代へ伝える重要な手段となります。
問5	答え 1 ソ連の解体後、その主要な地位を継承したロシア連邦が、国際連合の常任理事国の席などを引き継いだ。	1991年にソビエト社会主義共和国連邦が解体された際、ロシア連邦は単なる新独立国の一つではなく、ソ連の権利や義務を継続して保有する「承継国」として認められました。これにより、国際連合の安全保障理事会における常任理事国の地位や、首都モスクワの機能もロシア連邦が引き継ぐこととなりました。
問6	答え 1 神奈川県と千葉県を直接結ぶことで、東京湾沿岸の物流や移動の利便性を向上させた。	東京湾アクアラインは、東京湾を横断して神奈川県川崎市と千葉県木更津市を短時間で結ぶ目的で建設されました。これにより、都心を迂回せずに房総半島と神奈川県側の京浜工業地帯が接続され、首都圏全体の交通渋滞の緩和や経済交流の活性化が図られました。本州四国連絡橋（瀬戸大橋など）や日中平和友好条約、ラムサール条約とは年代や目的が異なります。
問7	答え 1 太陽暦の採用と牛鍋を食べる習慣の普及	明治政府は近代化を進めるため、1873年に太陰太陽暦から太陽暦への切り替えを行いました。また、食文化においても「牛鍋」に代表される肉食の習慣が広まるなど、西洋風の生活様式を取り入れたことが文明開化の大きな特徴です。ラジオ放送やデパートは大正から昭和初期、配給制は戦時中、家電製品の普及は戦後の高度経済成長期にあたります。
問8	答え 3 マルタ会談	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が地中海のマルタ島で会談し、40年以上続いた冷戦の終結を世界に宣言しました。この直前には、東西分断の象徴であったベルリンの壁の崩壊が起きており、社会主義陣営の崩壊が決定定的となっていました。
問9	答え 1 日韓基本条約によって韓国との国交が正常化し、1990年には東西に分かれていたドイツが統一された。	日本は1965年に日韓基本条約を締結し、大韓民国との間で国交を正常化させました。世界情勢に目を向けると、1980年代後半からの冷戦終結の流れの中で、1990年にドイツ統一が実現しました。イギリスから中国への香港返還が行われたのは、冷戦後の1997年のことです。

問1 1990年代初頭に起こった湾岸戦争では、日本は多額の資金援助を行いました。国際社会からは人的な貢献が不十分であると批判を受けました。これを背景に、国際平和のための協力体制を整え、自衛隊などが国連の活動に参加できるようにすることを旨として1992年に成立した法律を何といますか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 国際平和協力法（PKO協力法） 2. 日米安全保障条約 3. 非常事態宣言法 4. 破壊活動防止法

問2 1990年代の出来事に関連して、1990年の「東西ドイツの統一」から1997年の「京都議定書の採択」までの期間に、日本国内で起こった事象として適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 地価や株価の急落によりバブル経済が崩壊し、長期的な景気後退の時期に入った。 2. 所得倍増計画が発表され、国民の生活水準を10年間で2倍にする政策が進められた。 3. 日ソ共同宣言が署名され、ソ連との国交が回復するとともに国際連合への加盟が実現した。 4. 高度経済成長の影で深刻化した公害問題に対応するため、環境庁（現在の環境省）が設置された。

問3 1930年代後半、日中戦争が長期化する中で制定された「国家総動員法」の目的と、その内容についての説明として最も適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。 2. 地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡し、自作農を増やして社会を安定させること。 3. 教育の機会均等を実現し、個人の尊厳を重んじる民主的な教育制度を確立すること。 4. 企業の生産活動によって発生する大気汚染や水質汚濁に対し、企業の社会的責任を明確にすること。

問4 1980年代後半から続いた株価や地価の異常な上昇が終わり、1990年代初頭にこれらが急落したことで始まった景気の低迷を何と呼びますか。（2018年 愛知公立入試 類似）

1. 高度経済成長の終焉 2. 石油危機の発生 3. バブル経済の崩壊 4. ブラザ合意の影響

問5 ユーラシア大陸の東端に位置し、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林地帯を貫く鉄道の終着点となっているロシアの都市について、その特徴を述べたものとして適切なものはどれか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 1776年に建国された歴史を持ち、現在は大西洋に面した世界最大の物流拠点として発展している。 2. ライン川の河口付近に位置し、ポルトーと呼ばれる大規模な干拓地を背景に酪農製品の輸出を行っている。 3. シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。 4. イギリスの植民地時代に建設された鉄道網を活用し、綿花の輸出を中心としたモノカルチャー経済を維持している。

問6 1980年代後半から1990年代初頭にかけての、地価や株価が異常に高騰した「バブル経済」と呼ばれる時期における日本の廃棄物の状況と、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）

1. 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。 2. 環境保護意識の高まりによってリサイクル運動が全国に普及したため、ごみの総排出量は1980年代を通じて減少傾向にあった。 3. 不況による消費の冷え込みから、ごみの排出量は1980年代後半から1990年代初頭にかけて横ばいの状態が続いた。 4. プラスチック製品の利用を制限する法律が施行されたことで、生活系ごみの排出量は1970年代に比べて大幅に抑制された。

問7 バブル経済期における日本の状況とその崩壊について、背景や仕組みを説明したものとして適切なものを選択してください。

（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 土地を持っていれば必ず値上がりするという土地神話が広まり、多額の資金が不動産投資に向けられた。 2. 重化学工業から知識集約型産業への転換が進み、国全体が安定成長期へと移行するきっかけとなった。 3. 世界的な不況により企業の倒産が相次いだため、政府が公共投資を削減して財政再建を優先させた。 4. 企業の合併や統合が進んだことで失業者が減少し、物価が継続的に下落するデフレーションが発生した。

問8 現代の国際社会において、1967年に発足した「欧州共同体（EC）」から1993年の「欧州連合（EU）」への発展や、1992年の「地球サミット」の開催に共通する背景として、最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 経済的な利害や地球環境の保護など、国家単位では解決が困難な課題に対して、地域や地球規模での協力体制が求められたこと。 2. 国際連盟の失敗を教訓として、すべての加盟国が平等に一票を持つことで、大国の影響力を排除する体制を目指したこと。 3. 冷戦の終結に伴い、科学観測を目的とした国際極年の活動を政治的な軍事同盟へと格上げする必要が生じたこと。 4. アジア・アフリカ諸国の急速な経済成長に対抗するために、欧米諸国が独占的な経済圏を再構築しようとしたこと。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国際平和協力法（PKO協力法）	冷戦終結後の世界で地域紛争が続く中、湾岸戦争での経験から日本も資金提供のみならず「国際貢献」のあり方を問われることになりました。国連の平和維持活動（PKO）に協力し、人的な貢献を行うための法的根拠としてこの法律が成立し、カンボジアなどへの自衛隊派遣が行われるようになりました。
問2	答え 1 地価や株価の急落によりバブル経済が崩壊し、長期的な景気後退の時期に入った。	1980年代後半からのバブル経済は、1990年代初頭の株価・地価の急落（1991年ごろ）によって崩壊しました。これは世界史における冷戦の終結や東西ドイツの統一（1990年）とほぼ同時期の出来事です。所得倍増計画は1960年、国際連合への加盟は1956年、環境庁の設置は1971年であり、いずれも1990年代より前の出来事です。
問3	答え 1 議会の承認なしに、戦争遂行のために必要な人的・物的資源を政府が統制・動員すること。	1938年に制定された国家総動員法は、戦争のために国全体の力を集中させる「総力戦体制」を構築することが目的でした。この法律により、政府は帝国議会の審議を経ることなく、国民を徴用したり、物資の生産や配分を統制したりする強大な権限を持つようになりました。
問4	答え 3 バブル経済の崩壊	1980年代後半の日本では、投機目的の資金流入により地価や株価が実力以上に上昇する「バブル経済」が発生しました。しかし、1990年代に入ると金融政策の変化などをきっかけにこれらが急落し、日本経済は「失われた10年」とも呼ばれる長期の不況に突入しました。
問5	答え 3 シベリア鉄道によって首都と結ばれ、軍港としての機能や豊富な鉱産資源の輸出拠点としての役割を持つ。	ロシア東端のウラジオストク付近は、シベリア鉄道の終着点にあたります。この地域は「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が広がる地域を通り、首都モスクワなどの主要都市と結ばれています。天然の良港を活かした軍港や、シベリアの豊富な鉱産資源を輸出する物流拠点として、ロシアの経済・安全保障において重要な位置を占めています。
問6	答え 1 大量生産・大量消費の社会背景により、ごみの総排出量は急激に増加し、年間5000万トンを超える水準に達した。	バブル経済期は、空前の好景気を背景に人々の消費活動が極めて活発になった時期です。この「大量消費」のライフスタイルは、廃棄物の急激な増加を招きました。当時のごみ排出量の推移を見ると、1980年代後半から急激に右肩上がりの曲線を描き、5000万トンを超えてピークへと向かう様子が確認できます。この時期の社会問題は、後の循環型社会形成推進基本法の制定など、資源循環への意識転換のきっかけとなりました。
問7	答え 1 土地を持っていけば必ず値上がりするという土地神話が広まり、多額の資金が不動産投資に向けられた。	バブル経済の背景には、土地の価格は決して下がらないという「土地神話」がありました。銀行などの金融機関は土地を担保に積極的に融資を行い、企業や個人はその資金でさらなる土地や株式を購入したため、価格の異常な上昇に拍車がかかりました。崩壊後は多額の借金が残る「不良債権問題」へと発展し、日本経済に深刻なダメージを与えました。
問8	答え 1 経済的な利害や地球環境の保護など、国家単位では解決が困難な課題に対して、地域や地球規模での協力体制が求められたこと。	第二次世界大戦後のヨーロッパでは、経済・政治的な統合によって紛争を抑止し、共通の利益を追求するために欧州共同体（EC）が作られ、後の欧州連合（EU）へと深化しました。一方、地球サミットは「持続可能な開発」をスローガンに、温暖化などの地球規模の環境問題に対して国際的な枠組みが必要であるという認識から開催されました。これらは、一国では対処できない課題に国際協力で挑む姿勢を示しています。

問1 1989年には東欧諸国で民主化運動が激化し、分断の象徴であったベルリンの壁が崩壊するなど、社会主義体制が大きく揺らぎました。こうした激動の国際情勢の中で開催された「マルタ会談」が世界史において果たした役割について、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. アメリカとソ連の首脳が、資本主義と社会主義の陣営による長年の対立関係が終わったことを宣言した。 | 2. アメリカとソ連が共同でベトナム戦争に介入し、社会主義勢力を抑え込むことを合意した。 | 3. 核兵器の完全廃棄を決定し、国際連合の管理下で全ての大量破壊兵器を撤去することを宣言した。 | 4. 第二次世界大戦後のドイツを、アメリカ・イギリス・フランス・ソ連の4カ国で分割統治することを決定した。 |
|--|--|---|---|

問2 現代の日本において、2001年以降のインターネット普及は、人々のコミュニケーションの形を大きく変えました。家族で一台の受信機を囲んで放送を聴くような伝統的なメディアの利用スタイルと比較して、インターネットが持つ「双方向性」を具体的に説明した記述として最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. プロの発信者が制作した質の高いコンテンツを、家庭で静かに視聴すること。 | 2. 情報を発信する側と受け取る側の境界が低くなり、互いに情報を送り合うこと。 | 3. 新聞や雑誌のように、印刷された文字情報を正確に読み取ることに。 | 4. 発信者が決めた時間に、あらかじめ用意された情報を一度に受け取ること。 |
|--|---|------------------------------------|---------------------------------------|

問3 第二次世界大戦後から続いた、アメリカを中心とする資本主義陣営とソビエト連邦を中心とする社会主義陣営による「冷戦」の終結を、1989年に米ソ両首脳が公式に宣言した出来事を何と称しますか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------------|
| 1. ヤルタ会談 | 2. ポツダム会談 | 3. マルタ会談 | 4. サンフランシスコ平和会議 |
|----------|-----------|----------|-----------------|

問4 1972年から1990年にかけての世界情勢の変化において、1989年は歴史的な転換点となりました。この年、アメリカとソ連の首脳が会談し、冷戦の終結を宣言したことによってもたらされた状況として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. アメリカを核とする資本主義陣営と、ソ連を核とする社会主義陣営の深刻な対立構造が解消された。 | 2. アジア・アフリカの植民地から独立した諸国が集まり、平和原則を採択して第三勢力として結束した。 | 3. マーストリヒト条約が発効し、ヨーロッパ諸国の経済的・政治的な統合を目的としたヨーロッパ連合（EU）が発足した。 | 4. 毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立し、東アジアにおいて社会主義の影響力が大きく拡大した。 |
|--|---|--|---|

問5 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. アフリカの多くの植民地がいつせいに独立し「アフリカの年」と呼ばれたため | 2. 第一次世界大戦が終結し、平和維持のための国際連盟が設立されたため | 3. ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため | 4. 冷戦の影響で加盟が認められていなかった日本が初めて加盟したため |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|

問6 1920年から2020年にかけての日本の統計において、1930年頃に最も高い数値を示したものの、その後の公衆衛生の改善や医療技術の向上、水道設備の普及などによって急激に減少し、現在はほぼゼロに近い状態となっている項目として適切なものはどれか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 赤痢による死者数 | 2. 鉄道の貨物輸送量 | 3. 大学の設置数 | 4. 都市部への人口流入数 |
|-------------|-------------|-----------|---------------|

問7 明治政府は北海道の開拓を進める中で、アイヌの人々に対して日本語の使用を強いたり、伝統的な生活習慣を制限したりする同化政策を行いました。この時に制定され、アイヌの人々の独自の文化を否定する側面があった法律と、その反省に立ち、アイヌの人々の誇りを尊重し文化の継承を図るために1997年に制定された法律の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|
| 1. 北海道旧土人保護法 — アイヌ文化振興法 | 2. アイヌ新法 — 北海道旧土人保護法 | 3. 国家総動員法 — アイヌ文化振興法 | 4. 北海道旧土人保護法 — 民族共生象徴空間設置法 |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|

問8 日本の生活文化の変遷を説明した資料において、1950年代半ばから1970年代前半にかけて、人々の生活を大きく変えた要因として最も適切な説明を一つ選びなさい。（2020年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。 | 2. 文明開化の影響により、太陽暦が採用され一日の時間の使い方が変化した。 | 3. 大衆文化が発展し、初めてのラジオ放送が行われニュースが即座に伝わるようになった。 | 4. 戦時体制の強化により、物資の自由な売買が制限され配給制が一般的になった。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 アメリカとソ連の首脳が、資本主義と社会主義の陣営による長年の対立関係が終わったことを宣言した。	1989年は東欧の社会主義諸国で民主化が進み、11月にはベルリンの壁が崩壊しました。この直後の12月に開催されたマルタ会談において、米ソ首脳が冷戦の終わりを正式に認めたことで、1940年代後半から続いてきた「冷戦」という特殊な国際秩序が消滅しました。選択肢にあるベトナム戦争は1970年代に終結しており、ドイツの分割統治は1945年のマルタ会談やポツダム会談に関連する出来事です。
問2	答え 2 情報を発信する側と受け取る側の境界が低くなり、互いに情報を送り合うこと。	インターネットの普及により、個人が情報の「受け手」として留まるだけでなく、自らも「送り手」となって情報を発信し、それに対して他のユーザーが反応を返すという構造が生まれました。このように、情報の流れる方向が固定されず、互いに入れ替わりながら情報のやり取りができる性質が双方向性の本質です。
問3	答え 3 マルタ会談	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が地中海のマルタ島で会談し、40年以上続いた冷戦の終結を世界に宣言しました。この直前には、東西分断の象徴であったベルリンの壁の崩壊が起きており、社会主義陣営の崩壊が決定的となっていました。
問4	答え 1 アメリカを核とする資本主義陣営と、ソ連を核とする社会主義陣営の深刻な対立構造が解消された。	1989年のマルタ会談は、第二次世界大戦後の世界を「西側」と「東側」に二分していた冷戦構造を終わらせる歴史的な出来事でした。これにより、軍備拡張競争や一触即発の緊張状態が和らぎ、翌1990年のドイツ再統一や、その後のソ連解体へとつながる国際秩序の激変を象徴するものとなりました。他の選択肢は、1949年の中国共産党による国家成立や、1955年のバンドン会議、1993年のEU発足など、異なる時期の出来事に関する記述です。
問5	答え 3 ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため	1980年代末のベルリンの壁の崩壊をきっかけに東欧諸国で民主化が進み、1991年にはソビエト連邦が解体されました。これにより、旧ソ連構成国や東欧の旧社会主義国が次々と独立国家として国際連合へ加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が急増しました。なお、アフリカの年（1960年）や国際連盟の設立（1920年）は時代設定が異なります。
問6	答え 1 赤痢による死者数	近代日本において、赤痢などの伝染病は深刻な社会問題でしたが、戦後の生活環境の劇的な改善によって克服されました。記述にある「1930年頃に最大値を記録し、その後ゼロに近づく」という推移は、感染症による被害が公衆衛生の向上とともに抑制されていった過程を正確に示しています。
問7	答え 1 北海道旧土人保護法 — アイヌ文化振興法	明治時代、政府は「北海道旧土人保護法」を制定してアイヌの人々の土地を奪い、狩猟を禁じて農業への転換を強いるなどの同化政策を進めました。これによりアイヌ独自の文化や言語が失われる危機に直面しました。こうした歴史的背景を受け、人権意識の高まりや国際的な先住民保護の流れの中で、1997年に「アイヌ文化振興法」が制定されました。この法律は、アイヌの人々の伝統や風習を尊重し、その文化を振興・継承することを目的としています。
問8	答え 1 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。	1950年代半ばから1970年代初頭にかけての日本は高度経済成長期と呼ばれ、国民の所得が増加しました。この時期には「三種の神器」（白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫）や、その後の「3C」（カラーテレビ、クーラー、カー）といった家電製品が一般家庭に普及し、家事の負担軽減や娯楽の多様化など、生活様式に劇的な変化をもたらしました。

問1 平成時代の初期、冷戦が終結した後の国際情勢に関連して、日本が国際貢献のあり方を大きく変えるきっかけとなった出来事とその後の制度的な変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 石油危機（オイルショック）をきっかけに、省資源・省エネルギーを推進する法律が制定された。
2. アジア・アフリカ会議への参加をきっかけに、途上国への経済援助を義務づける制度が作られた。
3. 湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協力が成立した。
4. 国際連合の成立をきっかけに、日米安全保障条約の見直しが行われ、自衛隊の活動範囲が縮小された。

問2 1980年代後半に日本で起こった「バブル景気」とはどのような現象か、その仕組みや特徴として適切な記述を選びなさい。

（2016年 長野県公立入試 類似）

1. 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。
2. 高度経済成長が終わり、省エネルギー化を進めることで安定成長へと移行した現象。
3. 政府が公共投資を大幅に削減したことで、企業の生産活動が停滞し失業者が増大した現象。
4. 急激な円高によって輸出産業が打撃を受け、国内の物価が急速に下がった現象。

問3 現代の国際社会において、1967年に発足した「欧州共同体（EC）」から1993年の「欧州連合（EU）」への発展や、1992年の「地球サミット」の開催に共通する背景として、最も適切なものはどれですか。（2020年 東京都公立入試 類似）

1. 経済的な利害や地球環境の保護など、国家単位では解決が困難な課題に対して、地域や地球規模での協力体制が求められたこと。
2. 国際連盟の失敗を教訓として、すべての加盟国が平等に一票を持つことで、大国の影響力を排除する体制を目指したこと。
3. 冷戦の終結に伴い、科学観測を目的とした国際極年の活動を政治的な軍事同盟へと格上げする必要が生じたこと。
4. アジア・アフリカ諸国の急速な経済成長に対抗するために、欧米諸国が独占的な経済圏を再構築しようとしたこと。

問4 ドイツの歴史において、19世紀後半のドイツ帝国成立から現代に至るまでに起こった出来事について、年代の古いものから順に正しく並べたものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊
2. 日独伊三国同盟の調印 — 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊
3. 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ワイマール憲法の制定 — ベルリンの壁崩壊
4. ワイマール憲法の制定 — 三国同盟の結成 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊

問5 伝統文化の継承を目指すある地域では、子どもを対象とした体験活動を実施しており、参加した子どもからは「緊張したけれど最後まで頑張れた」「祭りに興味が湧いた」といった感想が寄せられています。このような次世代に向けた活動において、重視されている視点として正しいものはどれですか。（2023年 宮城県公立入試 類似）

1. 伝統行事を単なる見学対象とするのではなく、体験を通じて当事者としての意識や関心を育てる視点
2. 伝統行事の保存は学術的な調査のみが重要であるため、子どもたちの感想は記録として残さないという視点
3. 地域の祭りを完全にビジネス化し、参加する子どもたちから高額な参加費を徴収して収益を最大化させる視点
4. 古くから伝わる作法を一切変えずに継承するため、子どもの体力や関心に合わせた調整は行わないという視点

問6 1989年に起きた「ベルリンの壁の崩壊」から、1991年の「ソ連（ソビエト社会主義共和国連邦）の解体」に至るまでの国際情勢の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 壁の崩壊によって東西対立が緩和し、マルタ会談での冷戦終結宣言を経て、翌1990年にドイツが統一された
2. 壁が崩壊した直後のマルタ会談でソ連の解体が決まり、その影響でドイツの南北統一が実現した
3. 壁の崩壊を受けてマルタ会談が開かれたが、冷戦の終結はソ連が解体される1991年まで持ち越された
4. 壁の崩壊に先立ってマルタ会談が行われており、その合意に基づいてベルリンの壁が撤去された

問7 1990年代以降、日本が自衛隊を海外へ派遣して行っている「国連平和維持活動（PKO）」の具体的な内容や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）

1. 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。
2. 紛争地や被災地において、政府とは独立した立場の民間団体が、医療支援や食料配布などの人道支援を行う。
3. 開発途上国の経済発展を目的として、政府が資金や技術を提供し、現地の経済基盤を整えるよう支援する。
4. 教育、科学、文化の分野における国際協力を通じて、諸国民の交流を図り、世界平和に貢献する。

問8 1980年代後半、ソビエト連邦でゴルバチョフによる改革が進められる中で冷戦が終結へと向かいました。この流れの中で、1990年にベルリンの壁の崩壊を経て実現した出来事として正しいものを選択肢から選びなさい。（2016年 大阪公立入試 類似）

1. 東西ドイツの統一
2. ソビエト連邦の結成
3. 南北ベトナムの分断
4. ワルシャワ条約機構の強化

答え合わせ・解説

問1	答え 3 湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協力が成立した。	平成時代に入り、地域紛争が多発する国際情勢の中で、湾岸戦争は日本に「資金以外の貢献」を求める国際的な圧力を生み出した。この結果、政府は国際連合の平和維持活動への参加を決定し、法的枠組みとしてPKO協力を成立させました。これは日本の戦後の外交・安全保障政策における大きな転換点となりました。
問2	答え 1 株式や土地に対する将来への過剰な期待から、資産価格が実力以上に膨れ上がった現象。	バブル景気は、泡（バブル）が膨らむように、中身が伴わないまま価値が膨張した状態を指します。土地を持っていれば必ず値上がりするという「土地神話」などを背景に、銀行が積極的に融資を行い、その資金がさらに株式や土地の購入に充てられることで、異常な価格高騰を招きました。
問3	答え 1 経済的な利害や地球環境の保護など、国家単位では解決が困難な課題に対して、地域や地球規模での協力体制が求められたこと。	第二次世界大戦後のヨーロッパでは、経済・政治的な統合によって紛争を抑止し、共通の利益を追求するために欧州共同体（EC）が作られ、後の欧州連合（EU）へと深化しました。一方、地球サミットは「持続可能な開発」をスローガンに、温暖化などの地球規模の環境問題に対して国際的な枠組みが必要であるという認識から開催されました。これらは、一国では対処できない課題に国際協力で挑む姿勢を示しています。
問4	答え 1 三国同盟の結成 — ワイマール憲法の制定 — 日独伊三国同盟の調印 — ベルリンの壁崩壊	ドイツ帝国は1882年にオーストリア・イタリアと「三国同盟」を結びましたが、これは19世紀の出来事です。その後、第一次世界大戦の敗戦を経て1919年に「ワイマール憲法」が制定されました。さらに時代が下り、第二次世界大戦中の1940年には日本・ドイツ・イタリアの間で「日独伊三国同盟」が結ばれます。冷戦末期の1989年に東西分断の象徴だった「ベルリンの壁崩壊」が起こり、翌年の再統一へとつながりました。
問5	答え 1 伝統行事を単なる見学対象とするのではなく、体験を通じて当事者としての意識や関心を育てる視点	伝統的な祭りの継続には、担い手の不足や高齢化が共通の課題となっています。子ども専用の道具を用いた行列や体験教室は、子どもたちが「自分も祭りの一部である」という達成感を得られるように設計されています。こうした肯定的な体験が「次も参加したい」という継続的な意欲につながり、結果として地域の伝統文化が次世代へと引き継がれていく土台となります。
問6	答え 1 壁の崩壊によって東西対立が緩和し、マルタ会談での冷戦終結宣言を経て、翌1990年にドイツが統一された	1989年11月にベルリンの壁が崩壊したことで東西の緊張が急速に解け、同年12月のマルタ会談で冷戦の終結が宣言されました。この流れを受けて、翌1990年には東ドイツが西ドイツに吸収される形でドイツの統一が実現しました。ソ連の解体はこれら一連の出来事の最後である1991年末に起こったものであり、各出来事の因果関係と時系列を正確に把握しておくことが重要です。
問7	答え 1 国際連合の要請を受け、紛争当事者間の停戦監視や、選挙の公正な実施、壊れた道路などのインフラ復旧を支援する。	PKOは国際連合が主導する活動であり、軍事的な衝突が停止した後に、その平和を定着させることを目的としています。日本の自衛隊は、主に施設部隊による道路・橋の補修や、停戦状況の監視、選挙の立ち会いなどで貢献してきました。民間団体が行う活動はNGO、資金援助はODA、教育文化分野の協力はUNESCO（ユネスコ）の役割であり、PKOとは区別されます。
問8	答え 1 東西ドイツの統一	1989年に東欧諸国で民主化運動が広がり、象徴的であったベルリンの壁が崩壊しました。これを受けて、翌1990年に東ドイツが西ドイツに吸収される形で、分断されていた国家が一つに統合されました。これは冷戦終結を象徴する歴史的な出来事です。